



北足柄小学校学校だより

やま 桜

令和元年7月19日
南足柄市立北足柄小学校
第4号
校長 藤澤 恭子

早いもので、いよいよ明日から夏休みがスタートします。子どもたちの元気で明るい笑顔が学校にもどってくる
8月29日(木)を楽しみにしています。

保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、4月からの本校の学校教育へのご理解・ご協力に改めて心より感謝申し上げます。

林間学校



7月2日(火)～3日(水)の一泊二日で、3・4・5年生が、県立足柄ふれあいの村で林間学校を実施しました。

紫陽花の美しい梅雨空の下、雨天を心配しながらも傘をさすことなく、また、例年に比べてすごしやすい気温の中で、全ての活動を計画通り行うことができました。

昨年度から、児童数減少への対応と少人数のよさを生かした教育の取り組みを具現化するために、林間学校を3・4・5年生の3学年が参加する学校行事としました。

本校のめざす子どもの姿として、かかわり合う中で相手に「ありがとう」の感謝の気持ちを持つ子、下級生が上級生に憧れ上級生が責任感を高める場をつくることをねらいとしました。

また、5年生がカレーづくりをしている間に、北幼稚園の年長さんと3・4年生が、プレイルームで交流遊びをして幼小の交流を図りました。

カレーライスづくりは、5年生が家庭科室で練習した成果を発揮して、手際よく作ることができました。3・4・5年生皆で外で食べるカレーは格別に美味しく児童の笑顔があふれていました。

夕方、学校から多くの職員も駆けつけて、カレー作りやキャンプファイヤーに参加しました。

キャンプファイヤーでは、学年ごとに事前に練習に練ったスタンツを披露し、大変盛り上がりました。ほのぼのとした笑いのネタで皆を楽しませ、会場が一体となり、素敵な時間を皆で共有することができました。これぞ、北っ子の伝統なのだと思心しました。

この林間学校は、5年生にとっては、これから6年生に向けてリーダーシップを学ぶ良い機会になったことでしょう。また、3・4年生にとっては、それぞれの経験が来年度につながる場になりました。

学校では、残った6年生が1・2年生を招待し交流給食をしました。小規模校だからこそできる他学年との心温まる交流が、北っ子の豊かな心を育てていくのだと思いました。

保護者の皆様のご協力をいただき、予定どおりの行事の実施ができました。準備や健康管理等のご協力をいただきありがとうございました。

給食試食会・授業参観・全体会・懇談会

給食試食会には地域の方々3名を含めて17名の参加がありました。

会場の準備を鹿熊スクールコーディネーターにもお手伝いいただきブックカフェの様な素敵な雰囲気の中で、実施しました。

柏木栄養士より、野菜ビタミンミネラルをとるためには、「まごわやさしい」(豆類・ゴマ・わかめ・野菜・魚・しいたけ・イモ類)の摂取が大切で、給食のメニューに取り入れていることや、地産地消を心がけていること等の説明がありました。「とてもおいしいですね。」「子供達の七夕の短冊、心がほっこりしますね。」と好評をいただきました。

全体会では、校長より、児童の活動の様子を映しながら、今年度の学校教育目標に沿って4月から7月までの教育活動を紹介しました。

教頭からは、学校評価について、子供達のためにご意見をいただきたい旨、お願いいたしました。

学年懇談会では、それぞれの学年の4月からの様子をもとに懇談会を行いました。

また、夏休みに向けての学習や生活についてのお願いや取り組みについて担任から説明がありました。

夏休みに入ると個別面談がありますので、よろしくお願いいたします。

着衣のままバットボールを使って水に浮く練習もしました



水の事故を防ぐための着衣泳

昨今の頃は…「毎日30℃を超える真夏日が続いています。夜も熱帯夜で寝苦しい日々で…」といった陽気でしたが、

今年は、連日曇天、気温が25℃以下の日が続き、着衣泳や水泳指導に適した時間帯を確保するのが大変困難でした。

しかし、夏休みに入る前に、水の事故を防ぐための着衣泳を指導することも大切であり、7月12日(金)に、水温・気温が適した時間帯を見計らって、着衣泳を全校で行ないました。

夏休みの水の事故防止については、災害時(風水害等)の安全対策も合わせて、十分気をつけるよう、ご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。



不審者侵入対応訓練

7月1日、校内に不審者が侵入したことを想定して、対応訓練を行いました。市青少年育成センターの方に不審者役になっていただき、本校職員が対応しました。児童は、すばやく担任の指示に従い安全確保をしました。不審者に対する教師の言葉がけや警察が対応するまでの時間をどのようにすべきかについて、具体的なご示唆をいただきました。児童も、自分達がとった行動について振り返ったり感想を発表したりして、安全確保への意識をさらに高めました。



学校へ行こう Day アンケートより～授業の始まり・終わりの挨拶について～

6月22日(土)に実施した学校へ行こう Day のアンケートでは貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。その中で、「授業の始まり・終わりの挨拶について」のご質問があり、早速、職員で話し合いました。

「何のために、挨拶をするのだろうか?」…「学習規律を確立するため。」「児童の気持ちを切替えるため。」

『「お願いします。』「ありがとうございました。』は、誰に対して言うのか?」…「子供同士が、お互いに学ばせていただくことへの感謝の気持ちを表すため。」「私達教師も、子供達から学ばせていただくことに感謝する姿勢を大切にしたい。」

「子供も、教師も、授業を一緒に創る者同士、尊敬と感謝の気持ちをきちんと伝えるのが『授業の始まり・終わりの挨拶』。」「『授業の始まり・終わりの挨拶』の意味を、子供達とも共有していこう。」

日々の教育活動について、大切なことを真摯に真剣に考え話し合うことができる職員集団であることを誇りに思うとともに、今回、話し合いのきっかけを与えてくださった、保護者の皆様のアンケートの記述に心より感謝申し上げます。

「劇団ぽぽ」さんのお話会

今年度も南足柄市内各小中学校において、ボランティアで読み聞かせを行っていただいている「劇団ぽぽ」さんのお話会が始まりました。毎月一回、昼の時間に来ていただき1年生から3年生まで、4年生から6年生までの児童を対象に本の読み聞かせや昔話のお話をさせていただきます。

6月25日(火)は1～3年生の児童、7月16日(火)は4～6年生の児童に読み聞かせをしていただきました。

素敵な絵本やお話との出会いとともに、「劇団ぽぽ」さんのあたたかいお人柄や、心に響く語りに触れ、北っ子の心が豊かに育てられていることに、心より感謝申し上げます。



夏休みに向けて～命を大切に・平和について考えよう～

いよいよ明日から夏休みという7月19日(金)の全校朝会で児童指導担当教諭より夏休みの安全な過ごし方についてお話をしました。

また、校長講話では、大切な「いのち」をみんなで守っていくために「戦争があったことを忘れずに、二度と戦争をおこさないように平和について考えていきましょう。」という話をしました。

◆今年、原爆投下から74年目◆

1945年8月6日に広島、1945年8月9日に長崎に原子爆弾が投下されました。

また、6月23日は沖縄の慰霊の日です。

夏休み中に平和祈念式典や戦争に関することをテレビや新聞等で目にする機会もあるかと思いますが、ご家庭でも平和について、命の大切さについて、語り合っていたら幸いです。

<平成29年度「平和の誓い」～こども代表(抜粋)～>

原子爆弾が投下される前の広島には、美しい自然がありました。

大好きな人の優しい笑顔、温もりがありました。

一緒に創るはずだった未来がありました。

広島には、当たり前前の日常があったのです。

<平成30年度「平和の誓い」～こども代表(抜粋)～>

苦しみや憎しみを乗り越え、平和な未来をつくろうと懸命に生きてきた広島の人々。その平和への思いをつないでいく私たち。

平和をつくることは、難しいことはありません。

私たちは無力ではないのです。平和への思いを祈り鶴にこめて、世界の人々に届けます。

73年前の事実を、被爆者の思いを、私たちが学んで心に感じたことを、伝える伝承者になります。

◆防犯・安全～不審者対応～◆

以前、松田警察署生活安全課の方より、うかがった「不審者対応7つの大切なこと」を紹介します。

- 1 はなれて話す
(2m以上車からはなれよう)
 - 2 大きな声を出してにげる
 - 3 防犯グッズも利用して
(防犯ブザー・ふえ)
 - 4 身の回りの危険を考えよう
(駐車場・エレベーター・ブロックなどのへの近く)
 - 5 助けてもらおう
(近くのお店・家等)
 - 6 警察に連絡する
 - 7 あいさつはできているかな？
(元気にあいさつをして、地域の人に顔をおぼえてもらおう)
- 地域だけでなく、外出先でも心がけ、一つしかない大切な命を守りましょう！

祝！ 市子ども会ドッジボール大会 男子・女子高学年の部優勝！ 低学年も大健闘！

※ 北足柄小学校ホームページでは、学校便り等をカラーでご覧いただけます。

